

<2005年8月8日発表>

JGC、ジュニアゴルファー検定制度を導入。第1回目を 開催 ～本格的なジュニア育成への第1歩を踏み出す～



写真1. 全日本練習場連盟会長の内藤氏から説明を受けるジュニアゴルファー達



写真2. 検定の実技試験を受けるジュニア達

JGC (NPO 法人日本ジュニアゴルファー育成協議会：理事長 前川昭一) はジュニアゴルファー育成のためのステップアッププログラムとして初めて検定制度 (1級から15級まで) を導入し、2005年8月1日、東京都杉並区にあるハイランドセンターで第1回目の検定テストを実施しました。この検定制度は全日本ゴルフ練習場連盟が考案したものをJGCが全面的に支援するもので、ゴルフの技術レベルの向上だけでなく、ルール・マナー・エチケットの理解度を測るペーパーテストも含まれています。

15級は正しいグリップやアドレスが取れるレベルから、1級はボギーペースでゴルフコースをプレーできるもので、JGAのハンディキャップも取得できるようになり、検定バッチを提携ゴルフコースおよび練習場に提示することで、ジュニア特別料金の提供を受けることができる仕組みです。今回は小学校低学年から中学生まで総勢30名が受験、ペーパーテストの後、級別に実技検定を受けました。この検定制度の導入により、ジュニアの技術レベルが客観的に判断できること、インストラクターも生徒の技量を把握できるために、ステップアップを計りやすくなるメリットが生じる。練習場のインストラクターはジュニアゴルファーの世話・教育・指導「級」の認定を行い、地域のゴルフライフコンダクターとして活動することで、地域のゴルフ発展に力を発揮してもらうことになっております。第2回目は9月下旬の開催予定で、このシステムを全国の練習場に普及させ、ゴルフの楽しさを理解してもらうと共に、2030年までにはジュニアゴルファーの数を現在の3倍に増やすことを最大の目標としています。

<この件に対するお問合せ先>

JGC PR担当：松尾 俊介

Tel：090-3060-9230 (携帯)

NPO 法人 日本ジュニアゴルファー育成協議会

〒104-0031 東京都中央区京橋1-12-5

(財)日本ゴルフ協会内

Tel：03-3566-5005 Fax：03-3566-5006